

戸田市 施策評価シート

作成日	令和元年 5月23日	作成者名	篠原 博	評価者名	久川 理恵
-----	------------	------	------	------	-------

1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	02 誰もが健康でいきいきと生活できるまち	中心となる課	福祉部・福祉保健センター
分野	02 健康づくり	関係課	市民生活部・防犯くらし交通課
施策	17 健康づくり体制の推進		
施策の目的	自分や家族の健康づくりについて、自ら学び、行動できる仕組みをつくることで、市民が健康で元気に暮らせるようにします。		

2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	地域保健推進事業
取り組み②	
取り組み③	
取り組み④	
取り組み⑤	
その他の取り組み	
その他の取り組み	

3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				H27	H28	H29	H30	R1	R2
健康教育	市民団体等から依頼された講座数	回	46	39	35	40	51		
出前講座等を受けた市民の数	市民等が企画した健康教室参加者数	人	1,000	883	955	902	1,304		
健康づくりに関わる活動をしている団体の会員数	ボランティア等で健康のために活動している人数	人	500	418	307	515	544		
その他施策の取組事項に係る成果									

4. 施策の展開 <ACTION>

課題	市民が健康づくりについて自ら学ぶ仕組みの1つに出前講座があり、参加者数は前年度と比較して伸びているが、高齢者が中心である。また、リピーターが多い傾向がある。健康に関心のない層には、健康づくりに取り組む動機づけとなる情報が十分届いていない可能性がある。健康に関心がない市民にどのようにアプローチするかが課題である。	対応策	健康に関心のない市民に対しては、市からの働きかけだけでは難しく、家族や近隣の友人などによる健康情報の伝達が必要と思われる。そのため、民生委員や町会などの団体との連携を深め、出前講座など様々な手段により健康情報を提供する。その手段の1つとして、企業・NPO等と協力して健康福祉の杜まつり他のイベントを実施し、市民全体の健康への関心を高めていく。また、健康づくりに取り組む団体の支援も継続していく。
----	--	-----	---

○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	健康づくりに関する情報を広報・ホームページ、スマホアプリ等の様々な方法で周知したことや、社協からの「子育てサロン」依頼講座も増え、市民が主催する健康講座等の数は増加している。また、参加者数については、元気体操での健康講座「口腔ケア」の受講者が大きく増加し目標値を超えた。
B		
今後の方向性（人員/予算） (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	今後も関係課、地域の団体、NPO、企業との連携を深め、市民の健康づくりへの関心を高めていく必要がある。人員数及び予算については維持とする方向であるが、事業を効率的・効果的に実施するよう工夫していく。
→		

(評価者コメント)

市民が自ら健康づくりに取り組むためには、正しい情報を様々な手段を利用して市民に提供することが必要である。町会、民生委員、社協支部活動など身近な存在からの働きかけは、健康づくりに取り組むきっかけや、継続の動機づけとなる。第3次健康増進計画がスタートすることから、「運動」「食事」「喫煙」といった重点的な取り組みを進める。健康寿命の延伸を実現するため、今後も関係課及び関係団体と連携しながら、施策を推進していく。
--

戸田市 施策評価シート

作成日	令和元年 5月23日	作成者名	篠原 博	評価者名	久川 理恵
-----	------------	------	------	------	-------

5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果								★事務事業の方向性			R 2 予 算 額	事業費 うち 一般財源	
		事業コード		事業区分	H30決算額	事業の方向性	実施計画候補	評価結果				事業の方向性	実施計画候補	施策内優先度			コメント
		事業内容			R1予算額			施策への貢献度	経費水準	事業手法	受益・負担の公平性						
					事業費												
		R2計画額	うち一般財源	人件費													
01 保養所管理運営費 (防犯くらし交通課)																	
	01	保養所管理運営事業		123,620	1	B	A	A	C	1	B	公共施設再編プランに基づき、平成34年度までに施設の廃止を含め民間施設の代替利用等を検討する。	0				
				95,391									0				
	01 03 01 07 01 01	市民等がくつろげる保養施設として、十分満足いただける		95,391									0				
				2,388									0				
04 福祉保健センター管理運営費 (福祉保健センター)																	
	01	福祉保健センター管理運営費		45,109	1	B	B	B	B	1	B		0				
				34,317									0				
	01 04 01 01 04 01	①警備、清掃業務及び設備保守等の施設管理業務全般		34,317									0				
				5,390									0				
05 地域保健推進事業 (福祉保健センター)																	
	01	地域保健推進事業		28,795	1	O	A	B	B	B	1	O	A	0			
				21,289										0			
	01 04 01 01 05 01	①地域の保健・医療団体及び健康づくりを目的とした市民		21,289										0			
				7,778										0			
計 (千円)																	
				事業費	197,524	150,997	150,997	0									
				うち一般財源	197,524	149,790	149,790	0									

事業の方向性： 1 現状で継続 2 拡大して継続 3 縮小して継続 4 他事業と統合 5 休止 6 その他見直し
 7 令和2年度で終了 8 令和元年度で終了 9 平成30年度で終了